

保護者向け 放課後等ディサービス自己評価表

令和 8年度 (令和 8年 3月実施)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見・ご要望(回答及び事業所の考え)
環境・ 体制整備	1	子どもの活動などのスペースが十分に確保されているか	100%			
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	90%	10%		(意見)どのくらいが適切なかわからない (回答) 現在、一日の利用人数が5人で、常勤が2名体制で行なっているため適切であると確認しております。通常利用者5人に対して常勤指導員1名です。
	3	考え得る危険等防止等に対して適切と言えるか	100%			(回答) ・火災報知器や消火器の設置、耐震用のつっぱり棒でロッカーを固定する、部屋の でっぱりには、ゴム製のカバーをつけるなどの配慮をしています。
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析されたうえで、放課後等ディサービス計画が作成されているか	100%			(回答) 今年度も引き続き毎月始めに月の活動予定表を配布し、家庭で期待や振り返りの機会を持てるようにしています。また、法律改正による「支援計画」に基づき活動のねらい・支援方法等連絡帳に記載している場合もあります。
	5	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	100%			(意見) ・季節にあったプログラムをしていただいて、子どもも何を作ったなど教えてくれます。 (回答) 昨年度より療育(保育)5領域をベースとした活動プログラムの作成が義務付けられかつ、次年度からは支援の見える化を図るため、各事業所における支援の実施に関する計画を作成し、公表することも義務化されました。月曜日から金曜日の5日間でワンクールとし、利用者が同じ領域のサービス提供にならないように心掛けております。個々のニーズや目標に沿って組み立てている為、年齢層に幅があることでの難しさはありますが、出来る限り日々ご本人が輝く姿が見られるように支援の工夫をしています。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか				みんながみんな障害に理解があるとは限らず、トラブル等も起こり得る為無理に関わる必要性を感じない(未回答)
保護者への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされているか。	100%			契約時に「重要事項説明書」「利用契約書」において説明しております。個別支援計画については、今年度からは、より細かく個々の目標や支援内容・取り組みについて説明しました。状況によっては、振り返りの時間を作り、再度説明もしくは変更となる場合があります。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%			(意見) ・送迎時や面談の際に子どもの様子・成長を詳しく教えて下さっています。 (回答) 送迎や利用料金を事業所まで届けて下さった時、電話連絡があった時などは、時間をいただいております。また、連絡帳にも記載するようにしています。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか。	100%			(意見) ・面談では、長期にわたり子どもの成長等を詳しく記載してくださり有難かったです。 (回答) ・毎年モニタリングの時期には、長期目標に対する取り組み・支援方法・など日頃の活動やお友達・職員との関りなども含め、評価としてまとめた書類を介してお話しさせていただいております。文章では表現が難しい姿などもあり、口頭で話せる機会とし大事な時間と考えております。連絡帳を介しても悩みや気になる事について細かく説明しています。時間が必要な場合は、面談を行います。また、電話(メールも含む)でも行っています。兄弟姉妹との関係作りや悩み事等についても、支援をしています。遠慮なく声をかけて下さい。
	10	父母の会の活動を支援したり、保護者会などを開催するなどにより、保護者同士の連携を支援しているか。				必要性を感じない(未回答)
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に、迅速かつ適切に対応しているか。	100%			(回答) 子ども(利用者)間のトラブルについては、状況を整理する・前後の出来事・関係者(対利用者及び職員)からの聴き取りなど迅速に対応し、保護者の方には電話もしくは連絡帳でお知らせしています。状況により、直接ご自宅へ説明に伺う場合もあります。忘れ物をしないように・・と言う点は、当事業所到着時、荷物の確認(数も)職員と一緒に利用者自身がやっていく方向で進めています。週末・学期末はは荷物が多くなるので、紐や袋などで一組にしたり、と工夫しています。もしも、忘れ物があった場合には、こちらから電話連絡をし、状況によっては、ご自宅まで届けております。
	12	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。	100%			(回答) 子ども(利用者)とのコミュニケーションについては、各個人によって性格や環境を考慮し、よりよい支援になるように日々工夫しています。保護者の方については、出来る限り直接お話しができる時間を設けるように心得ております。
	13	定期的に開放やホームページなどで、活動概要や行事予定、連絡体制などの情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか。	95%	5%		(回答) 事業者のブログにて活動内容や様子、子どもたちの声を発信しています。自己評価につきましては、ホームページをご覧ください。
	14	個人情報に十分注意しているか。	100%			(回答) 契約時に「重要事項説明書」「放課後ディサービス利用契約書」並びに「個人情報使用契約書」を取り交わしています。写真などブログに掲載する際には、再度使用について確認する等注意しています。職員については、雇用契約書で「個人情報(秘密の保持)」記載しており、退職時にも、誓約書を取り交わし再度個人情報漏洩の重要性を認識すると取り決めしています。

非常時の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染防止対応マニュアルを策定し、保護者に周知、説明されているか。	90%	10%	(回答) 契約時の際に、説明しております。マニュアルにつきましては、各ご家庭に「緊急時・災害時についてのお知らせ」文書を、感染防止につきましては、インフルエンザ・コロナについてのお知らせ文書を配布しております。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難・救出その他の必要な訓練が行われているか。	100%		(回答) 地震・火災を想定した訓練を行っております。当事業所は高台の為、津波等の水害については想定しておりません。また当事業所ではガスの利用がない為、火災の発生の恐れは最小限となっております。災害時には近隣からの出火が想定された訓練となっております。 送迎時については、学校からの災害時に於ける避難についての連絡を基本に、災害が起こった時間によって「学校敷地内で待機」または「学校外(送迎ルート内)での待機」と分けております。事業所に到着してからは、避難場所(井野小・井野っ子山公園・安坂山公園)に移動または、事業所内で待機し、保護者の方へ連絡すると言う流れになっております。何かご質問等がありましたら、連絡下さい。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか。	100%		(意見) ・うちはおしゃべりが出来ないで、わかりませんがあすなろはのんびり活動が出来て好きそうな様子がわかります。活動ばかりではなく、自由にのんびり過ごせる事も好きようです。 (回答) 学校などで頑張ってきている子達ばかりなので、自分の好きな事を好きのように遊んだりゆっくり出来る事も大事だと考えております。自己選択が出来るように支援を心がけております。
	18	事業所の支援に満足しているか。	100%		(意見) ・子どもが活動の為に買い物をしてきたと楽しそうに話していた。日常に関する活動を行ってくれているので、とても有難い。 (回答) ・工作やプログラムだけでなく日常に関する支援を大切にしております。 (意見) ・満足しています。いつもありがとうございます。 (回答) ・こちらこそありがとうございます。